

第17期 決算公告

平成25年6月3日

北海道札幌市中央区南九条西五丁目1-1
北海道アンソロジー株式会社
代表取締役 堀田 守

貸借対照表

(平成25年2月28日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	367,059	流 動 負 債	75,858
現金及び預金	294,430	買掛金	5,937
売掛金	42,603	未払金	18,839
商 品	22,310	未払法人税	13,900
繰延税金資産	4,233	未払費用	4,663
その他	8,874	前受収益	795
貸倒引当金	△ 5,392	賞与引当金	7,500
固 定 資 産	135,129	ポイント引当金	20,797
有 形 固 定 資 産	1,868	その他	3,425
建 物	435	固 定 負 債	5,955
工具器具備品	1,116	長期預り金	5,259
その他	316	役員退職慰労引当金	695
無 形 固 定 資 産	18,443	負 債 合 計	81,814
ソフトウェア	17,355	純 資 産 の 部	
その他	1,087	株 主 資 本	420,375
投資その他の資産	114,817	資 本 金	10,000
投資不動産	101,232	利 益 剰 余 金	410,375
繰延税金資産	1,948	利益準備金	2,500
その他	11,637	その他利益剰余金	407,875
		別途積立金	220,000
		繰越利益剰余金	187,875
		純 資 産 合 計	420,375
資 産 合 計	502,189	負 債 純 資 産 合 計	502,189

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産

- (1) 商品 総平均法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

2. 固定資産の減価償却の方法

- (1) 有形固定資産及び投資不動産 定率法
ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く。)については、定額法を採用しております。
- (2) 無形固定資産
自社利用のソフトウェア 社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法

3. 引当金の計上基準

- (1) 貸倒引当金 売掛債権、貸付金等の貸倒損失に備えるため、事業年度末の一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。
- (2) 賞与引当金 使用人及び使用人としての職務を有する役員に対して支給する賞与に充てるため、支給予定見込額の事業年度負担分を計上しております。
- (3) ポイント引当金 販売促進を目的とするポイント制度により、発行したポイントの利用に備えるため、ポイントの利用実績率に基づき、将来利用されると見込まれる額を計上しております。
- (4) 役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金支給に備えるため、内規に基づく事業年度末所要額を計上しております。

4. その他計算書類作成のための重要な事項

- (1) 消費税等の会計処理 税抜方式によっております。
- (2) 連結納税制度の適用 連結納税制度は適用しておりません。

株主資本等変動計算書に関する注記

発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首 株式数(株)	当事業年度増加 株式数(株)	当事業年度減少 株式数(株)	当事業年度末 株式数(株)
発行済株式				
普通株式	200	—	—	200
合計	200	—	—	200

その他の注記

記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。